

学力向上に向けた取組

函館市立日新小学校

1 課題

基礎的・基本的な知識・技能の確かな定着
生活習慣・学習習慣の形成～家庭との連携・協働～

2 課題解決の具体策

定期的な復習テストの実施や個別指導
家庭学習の、「進め方」の定着と継続



3 取組の概要

について

< 復習テスト >

国語，社会，算数，理科についてそれぞれ，単元のまとめごとに行い，児童にどの程度学力が定着しているかを測る。定着度に応じて，児童の個別指導を行う。指導のための時間は，折を見て取り，放課後に行うことが多い。復習テストは，年間を通して何度も同じ内容で行い，個別指導もその都度行いながら，学力の定着を図っていく。

< 個別指導 >

児童一人一人に応じた「わかる授業」を展開するために以下の点を工夫している。

- ・繰り返し指導の工夫
- ・一斉，個別，グループなどの学習形態の工夫
- ・身近な素材を用いた指導の導入・展開の工夫



課題を解決させたり，練習問題に取り組みせたりするときには，習熟度に応じた内容のプリントを複数準備したり，児童同士に教え合ったりさせた。

について

家庭学習の「めあて」「環境整備」「内容」「仕方」が書かれた内容のプリントを児童に配布し，学級指導をしてから，家庭学習に取り組みさせた。毎日，家庭で取り組んだ内容を担任がチェックし，学習に対するアドバイス等を記入して児童に返した。導入当初は，復習をしてくる児童が多かったが，徐々に予習型に切り替えさせた。

4 成果と課題

復習テストと個別指導を実施したことで，児童の基礎基本の定着と意欲の持続につながった。

家庭学習を定着させることで，学習習慣の確立，授業時の理解度と意欲の向上につながった。

個別指導は，特に学校内外の行事がある時などに時間の確保が難しい。